

ふたじま小だより



令和5年9月28日
二島小学校校長室
文責 高橋 亮子

学習が充実する2学期へ



日頃より、本校の教育活動にご協力くださりましてありがとうございます。

2学期が始まって間もない9月6日には、二島中学校校区の研修会が4年ぶりに行われ、本校の全職員の授業を二島中学校と鴨生田小学校の先生方に見ていただきました。どの学級も落ち着いた態度で、児童同士で懸命にかつ楽しそうに学ぶ姿が見られました。その後、校区の児童生徒たちのよさやこれからの学習や指導等について話し合いました。今後もこの3校で協力しながら、子どもたちを育てていくことを確認しました。

また、大規模改修のため使用できずにいましたが、1年以上ぶりに「図書室」で学べるようになりました。新しい図書室は、南棟の1階にあります。以前よりも広くなって、きれいな壁と真新しい木の床が本当にすがすがしい図書室となっています。9月の初めは、まだまだ熱中症が気になり、外で遊べない日もありましたが、図書室は児童の憩いの場所になっていました。司書の川上先生は、とても熱心に図書の整備や選書をして、使いやすく楽しい図書室になるよう力を尽くしてくださっています。また、先生方も授業に司書の先生をお呼びするなど、読書を取り入れた学習になるよう工夫しています。右の写真は、新しい図書室の様子です。真新しい木の色が心地よい空間になっています。



<子どもたちのよさについて>

市民センターの館長さんは、二島っ子のよさについて、いつもお話くださっています。

- ・あいさつがすてきなこと
- ・市民センターの講座に来た際の、子ども同士の協力性(上の子が下の子の面倒みがいこと)
- ・年長者の方々と、とても親しみをもって接することができること(みなさん、とても喜んでくださっています)「地域の宝 子どもたち」ですね。

また、工事の現場の方からもあいさつをほめられます。グランドの門のところで見守りをしてくださる方に、「おはようございます。いつも見守りありがとうございます。」と声をかけることのできる高学年もいます。本当に、すてきな子どもたちです。

これからもよい習慣を身に付けられるようにしていきます。



<平和のまちミュージアム>

9月8日、6年生は「平和のまちミュージアム」「小倉城」に行きました。「平和のまちミュージアム」では、小倉が初め原爆を落とす目標であったことや戦争の悲劇、当時の暮らしなど、様々なことを学びました。また、小倉城では、城主の歴史・日本の様々な城・巖流島の戦いなどに触れることができました。1階の、昔の着物を着ること・流鏑馬・籠などの体験も楽しむ姿が見られました。HPの二島フォトにも掲載しています。ご覧ください。

